

齋藤栄作美さんの案内で雪と戯れる旅

白神山地のふもとの里山・十二湖

神秘の青池をスノーシューハイク 3日間

旅の会
提案の旅
大山 暢子 企画

齋藤栄作美氏

冬の森・冬の里山・冬の山をスノーシューで歩いてみませんか？

夏に賑わった森はどの様に冬を越すのでしょうか？森や山の生き物はどこへ？樹木は雪をまとい、そして雪の上には柔らかく踏まれた動物の足跡など痕跡を見ることが出来ます。冬の営みを見ることもまた格別な魅力です。スノーシューは雪さえ積もっていればどこにでも歩いて行けます。足元を気にせず気ままに歩き、そして雪の上に身を投げ出したり転んだり、雪と戯れましょう。



白神山地の麓

一日目 七座山近辺の多少アップダウンがあるところでスノーシュー・かんじきの足慣らしを致します。最初は戸惑いもあるスノーシューやかんじきも時間と共にリズムよく進めるようになります。



杉の木立の中の冬景色



森の動物の痕跡



きりたんぼ鍋

お食事 冬の秋田でよく食べられる温かい鍋物や、越冬の知恵が詰まった食材を用いたお料理、そして秋田に昔から伝わるお菓子などをご紹介します。

二日目 雪化粧のブナ林、霧などが木について凍った霧氷など、冬にしか見る事ができない美しい光景が里山には広がります。白神山地のおひざ元、藤里町のスキー場にて歩くスキー、ソリの体験そしてスノーシュー・かんじきを履いてスノーハイクいたします。

三日目 夏の「コバルトブルー」から「群青色」へと冬の青に変わった湖や誰もいない森の中は、何の音も聞こえない静かな場所となります。幻想的な雰囲気の中をスノーハイクいたします。冬季は閉門していますが許可を頂き、除雪しているところまで車で移動いたします。



群青色の青池



スノーハイク

ご注意

- ・雪に親しみながらスノーシュー・かんじきを楽しむには難しい技術は必要ありません。ただし、冬用の防寒のために持ち物の準備が必要となります。必要な服装としてはスキーウェア、帽子、手袋などの防寒具、滑らない防寒靴です。
- ・かんじき・スノーシューはこちらで用意いたします
- ・天候、道路のコンディションなどやむを得ない事情によってはルート・設定時間の変更または中止とさせていただきます。
- ・こちらのツアーは道路の都合上小型バスを利用する場合がありますので、1名2席利用とならない場合がございます。

旅行期間	2022年2月18日(金)～20日(日)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) 139,000 円 ※1名様1室利用追加代金6,000円	募集人員	16名様 (最少催行人員10名様)
宿泊ホテル	【1泊目】ホテルゆとりあ藤里(洋室又は和室) 【2泊目】あきた白神温泉ホテル(和洋室または和室)		
1	8:55羽田空港発⇒10:05大館能代空港着 専用バスにて移動⇒昼食⇒昼食後、七座山にてスノーシューハイキング⇒バス移動⇒16:30ホテル着⇒ホテルにて夕食 食事：朝○・昼○(お弁当)・夕○【ホテルゆとりあ藤里(泊)】		
2	ホテル出発⇒バス移動⇒藤里町スキー場・藤里町周辺でスノーシューハイキング・ソリのアクティビティ⇒15:00バス移動⇒17:00ホテル着⇒ホテルにて夕食 食事：朝○・昼○・夕○【あきた白神温泉ホテル(泊)】		
3	ホテル出発⇒バス移動⇒9:30～11:30 十二湖にてスノーシューハイキング⇒梨農家が経営するレストランにて昼食⇒バス移動⇒18:30大館能代空港発⇒19:50羽田空港着 食事：朝○・昼○・夕○		

- 添乗員/同行します。 ■食事/朝食2回・昼食3回(お弁当含む)・夕食2回
- 交通機関/航空機(全日空・日本航空)、貸切バス(予定運行会社)／つばさ観光バス